

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

運動会へのご協力ありがとうございました

夏休み前から全国的に猛威を振るった新型コロナウイルス、二学期開始もドキドキハラハラの連続でした。皆様の感染予防対策の徹底により、無事運動会を実施することができたことに感謝申し上げます。今年度は半日ではありますが、ブロック開催ではなく全校開催とし、最後に全校種目を取り入れることもできました。運動会終了後、PTA 役員さんをはじめ片付けに手を貸していただきましたたくさんの保護者の皆様、本当にありがとうございました。これから二学期は、校外学習をはじめたくさんの行事があります。今後のご協力も、引き続きお願い申し上げます。なお運動会の様子につきましては、CATVが11月10日～12日 8:00～、13:00～、20:00～に流してくれることになっています。



低学年 ジャンポリミッキー



中学年 花笠2022



高学年 御神楽 ～十人十色～



全校種目 協力玉入れ2022

欠席等の連絡フォーム作成

9月29日付のお便りのとおり、10月4日より、これまでの電話連絡に加え、メールによる欠席等の連絡手段を取り入れました。もちろんこれまで通りの電話連絡でも大丈夫ですので、ご都合の良い方法で（それぞれ時間の区切りがあります）ご連絡ください。なお、新型コロナウイルス感染症（陽性・濃厚接触等）に関しましては、状況をお伺いする必要がありますので、当面これまで通り電話連絡をお願いします。また下校方法の変更につきましては、落ちの無いように連絡帳にてお知らせください（緊急時は電話連絡）。

## 四つ葉のクローバー

「辛」という文字は一画付け加えると「幸」という字になります。辛い思いは、もう少しで幸せになることだと考えられないものでしょうか。

ラッキーアイテム「四つ葉のクローバー」があります。もともとクローバーの葉は三枚なのですが、時々葉が四枚のクローバーが見つかります。

見つけると、思わず「ラッキー」。ところで、なかなか見つからない四つ葉のクローバーが、ほかのところよりも見つけやすい場所があるそうです。それは、人がたくさん通ったり車が通ったりして、クローバーが踏まれたり折られたりしやすい場所です。どうして、そういうところで四つ葉のクローバーは見つかりやすいのでしょうか。



クローバーの葉は、小さい赤ちゃんの葉がだんだん大きくなってできるそうですが、小さい赤ちゃんの葉のうちに踏まれたり傷つけられたりすると、二つに分かれてしまうことがあるのだそうです。そうするとクローバーの葉はその傷を治そうとして、たくさんの栄養を出します。そのたくさんの栄養で、踏まれて二つに分かれてしまった赤ちゃんの葉が、それぞれ大きな葉に育っていきます。こうして四つ葉のクローバーになるのです。傷ついたクローバーが、その傷を治そうとする力で四つ葉のクローバーをつくるように、今、落ち込んだり、元気を失ったり、悩んだりしていても、それを乗り越えていくと、そこに幸せが待っているのではないのでしょうか。そう信じて、一日一日を大切に過ごしていきたいものです。

もう一つ、前向きになるエピソードを。

私たちは、ついつい周りの人と比べ、コンプレックスを感じてしまうことがあります。でも、劣等感やコンプレックスは、上手に使うと自分を成長させるための大きな力になることがあります。例えば、友達に比べて成績がよくないから頑張って同じくらいの成績をとろうと努力する。人前で発表するのが苦手だから、発表する人により原稿を書いて提供する仕事を頑張ってみる、などということです。

自分のコンプレックスを上手に生かした人に、お笑いの手品師であるマギー司郎さんがいます。マギー司郎さんは、手品師の師匠に弟子入りして、正統派のマジシャンを目指していたのですが、生まれつき手先が器用でなくて、かっこよく決まらないことに悩まされていたそうです。しかし、ある時お客さんに対してマジックが下手であることを訛りのある言い方で言い訳したら、それをお客さんが面白がってくれたそうです。それから自分のダメなところやカッコ悪いところを隠さないで正直にさらしだしていくうちに、お客さんに大うけとなり、人気マジシャンとして活躍するようになったのです。



マギーさんは不器用で手品が下手なことにコンプレックスを持っていたのですが、それを隠さずしゃべったことによって成功したのです。自分の劣等感を隠すのではなく、上手に利用したのです。誰にでも劣等感はあるものです。それを隠さずに向きあうことでマギーさんのように成功するきっかけがつかめることもあります。

私など、劣等感やコンプレックスの塊ですが、できないことはできないと伝え、何とかこの年まで過ごして参りました。今年度も残り半分、前向きに生きていきましょう。